

平成 29 年 10 月 27 日

各 位

株式会社 鳥取銀行

「森のビジネスセラピー」を活用した行内研修の実施について ～ 新入行員研修に間伐作業や民泊体験を導入しました ～

株式会社 鳥取銀行（頭取 平井 耕司）は、平成 29 年度の新入行員研修の一環として、智頭町で「森のビジネスセラピー」研修を実施いたしましたのでお知らせします。

本研修は、平成 29 年 5 月に智頭町と締結した「森のビジネスセラピー」協定に基づき実施したものです。このたび、総合職行員 22 名が森林セラピーを通して心身をリフレッシュしたほか、間伐作業を通じて結束を強化し協調性を養うとともに、民泊体験で地域の方々と交流を深め、地域貢献への意欲を高めました。

当行は今後も地域に貢献する人材の育成に努めるとともに、従業員の福利厚生の実施や健康増進等による組織活性化に向けて様々な取組みを実施してまいります。

記

実施概要

(1) 実施目的

共同作業を通じて協調性を養うとともに、日々の活力を充填しストレス対処の方法を学ぶことにより、健康かつ意欲的に日々の業務に集中できる習慣を身に着けます。また、地域の方々と交流することで地域貢献への意欲を高めます。

(2) 実施日

平成 29 年 10 月 16 日（月）、17 日（火）の 2 日間

(3) 参加者

総合職 22 名 ※一般職 19 名は 11 月中旬実施予定

(4) カリキュラム

10/16	オリエンテーション （9:00～12:00） 各自の課題や研修の目標を確認し、智頭町の林業や間伐作業の説明を受けました。	10/17	森林セラピー （8:50～14:45） ウォーキング等で心身をリフレッシュし、ストレス対処法を学びました。
	間伐作業 （13:00～16:00） グループで間伐作業を実施。間伐材 54 本は智頭町温水プールの熱源用の薪に利用されます。		グループディスカッション （15:15～16:00） 研修を振り返り、仕事の悩みや解決策を共有することで、行員間の結束を強めました。
	民泊体験 （17:00～） 智頭町民のお宅に宿泊し交流を深めるとともに、日々の生活習慣を見直しました。		



間伐体験の様子



森林セラピーの様子

【ご参考】

平成 29 年度の新入行員研修（総合職：22 名 一般職：19 名）

4 月	第 1 次研修 ・元客室乗務員の経験を持つ社外取締役による接客マナー研修 ・消防署による AED 救命救急講習 ・新社会人マナーセミナー 等
5 月	第 2 次研修 事務研修およびスキルチェックやキャリアプランニングに関する指導
6 月	第 3 次研修 ・鳥取市内寺院にて座禅研修
10 月	智頭町 森林セラピー（本件）

※上記の他にも計 6 回にわたり、担当業務やスキルに応じた研修を年間を通して実施してまいります。

以 上

<<本件に関するお問合せ先>>
 人事部（谷口）・経営統括部（高橋）
 TEL0857-37-0250・0260